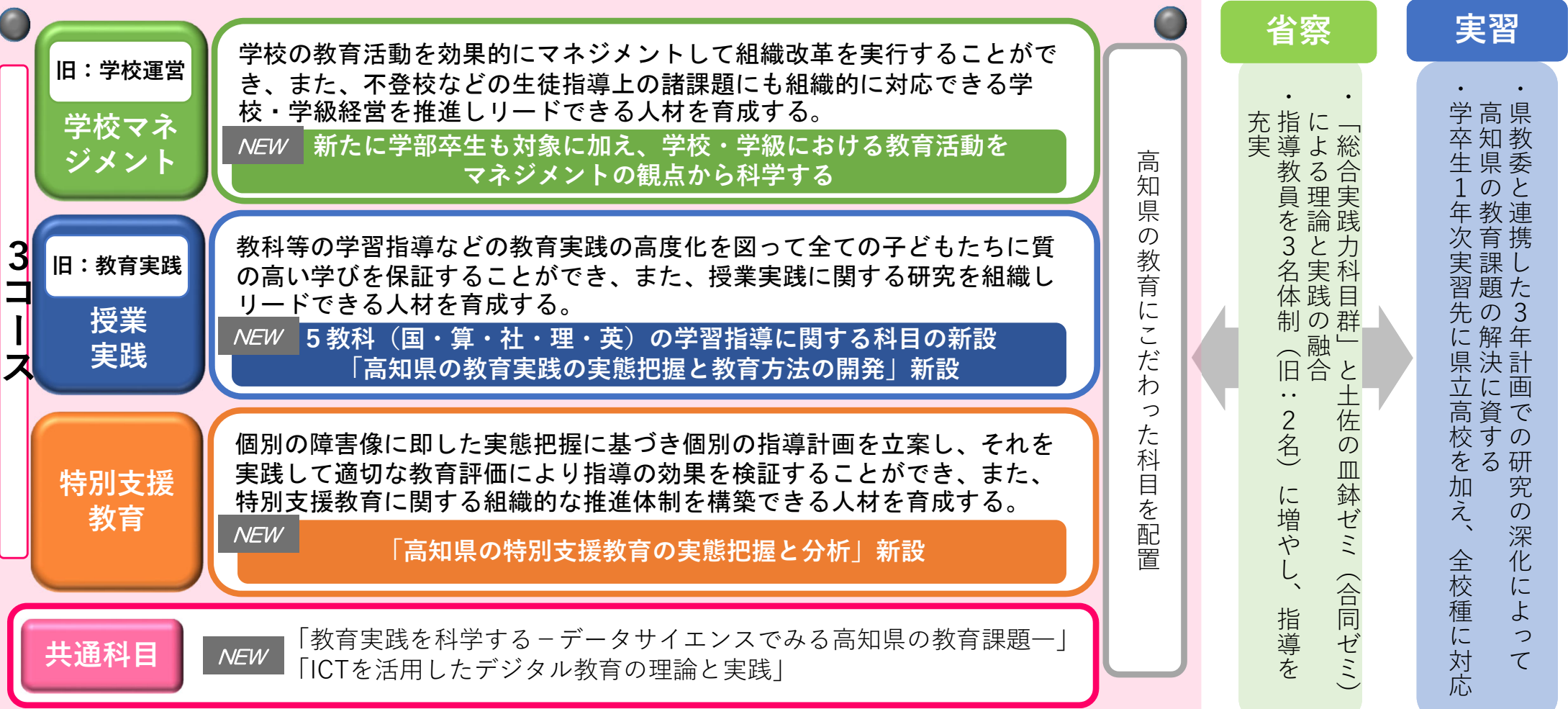




【目的】複雑さを増していく現代社会の中で、子どもたちが自律的に未来を切り開いていけるための教育を構築・提供できる教員の育成

- 理論と実践の融合（教育/教育実践を科学する）
 - ✓ 教育/教育実践を科学的な視点で捉え研究的な方法で検証していくことを通して実践を深化させていける専門家の形成
- 高知県の教育課題解決に資する学び
 - ✓ 地域の教育課題解決と地域の教員育成にこだわったカリキュラム



旧：学校運営

学校マネジメント

学校の教育活動を効果的にマネジメントして組織改革を実行することができ、また、不登校などの生徒指導上の諸課題にも組織的に対応できる学校・学級経営を推進しリードできる人材を育成する。

NEW 新たに学部卒生も対象に加え、学校・学級における教育活動をマネジメントの観点から科学する

旧：教育実践

授業実践

教科等の学習指導などの教育実践の高度化を図って全ての子どもたちに質の高い学びを保證することができ、また、授業実践に関する研究を組織しリードできる人材を育成する。

NEW 5教科（国・算・社・理・英）の学習指導に関する科目の新設
「高知県の教育実践の実態把握と教育方法の開発」新設

特別支援教育

個別の障害像に即した実態把握に基づき個別の指導計画を立案し、それを実践して適切な教育評価により指導の効果を検証することができ、また、特別支援教育に関する組織的な推進体制を構築できる人材を育成する。

NEW 「高知県の特別支援教育の実態把握と分析」新設

共通科目

NEW

「教育実践を科学するーデータサイエンスでみる高知県の教育課題ー」
「ICTを活用したデジタル教育の理論と実践」

高知県の教育にこだわった科目を配置

省察

・「総合実践力科目群」と土佐の血鉢ゼミ（合同ゼミ）による理論と実践の融合
・指導教員を3名体制（旧：2名）に増やし、指導を充実

実習

・県教委と連携した3年計画での研究の深化によって高知県の教育課題の解決に資する
・学卒生1年次実習先に県立高校を加え、全校種に対応

入学定員	現職派遣	学部卒生	合計
学校マネジメントコース	10名程度	5名程度	15名
授業実践コース			
特別支援教育コース			

必要単位数				合計
共通科目	コース別専門科目	総合実践力科目	実習科目	
20単位	8単位	8単位	10単位	46単位

高知県の国立大学に設置された教職大学院として-理念と特徴-

理論と実践の融合(教育/教育実践を科学する)

教育における理論と実践の融合を求めて

○「総合実践力科目群」と土佐の皿鉢ゼミ

・省察科目「総合実践力科目群」(教育実践研究、総合実践研究)を配置

理論科目と実践科目を仲立ちする「総合実践力科目群」を配置して、理論と実践を融合させ課題の解決を図る

・「土佐の皿鉢ゼミ」による学びの深化・学習成果の共有

全教員・全院生・高知県教育委員会・実習校担当者が参画して合同ゼミを実施し、院生の研究内容を多角的な視点から省察・成果共有

○科学的アプローチを可能とする能力の開発

NEW

・共通科目「教育実践を科学するーデータサイエンスでみる高知県の教育課題ー」の新設(令和2年4月開設済)

教育や教育実践を科学的に捉え、科学的な視点・手法により省察することで教育の効果的効率的な改善や創造を行う教員としての力量を高めていく

○指導の多角的アプローチの充実

NEW

・院生1人に対する指導教員を3人に増やし、研究者教員と実務家教員が連携して多様な視点から指導し、理論と実践を融合



高知大学教職大学院

高知県の教育課題解決に資する学び

地域の教育課題解決と教員育成にこだわったカリキュラム

○高知県の教育課題に対応した教科領域科目の導入

NEW

・高知県教育委員会からの要望に基づき、5教科の科目を配置
新たに教科を取扱うことによって、国語、算数・数学、社会、理科、英語に関する実践的かつ専門的な教科指導力を育成

○高知県の教育課題をテーマとして学校と教員の在り方を考える

・「高知県教員育成指標」「高知県教育振興基本計画」など高知県の教育に関する指針や対策を共有したカリキュラムの編成

・高知県の教育にこだわった科目の配置

NEW

共通科目に「高知県の学校教育をめぐる現代的課題」「教育実践を科学するーデータサイエンスでみる高知県の教育課題ー」を配置

各コースの専門科目に「高知県の地域教育リソース開発」「高知県の教育実践の実態把握と教育方法の開発」「高知県の特別支援教育の実態把握と分析」を配置

・高知県の実態を踏まえて、デジタル教育を開発・実践するための科目の新設

共通科目「ICTを活用したデジタル教育の理論と実践」
専門科目「授業におけるICT活用の開発的実践」

NEW

○高知県教育委員会と連携した専攻運営・指導体制

- ・高知県教育委員会との連携協議会、高知県教育委員会事務局分室の設置による連携体制の強化
- ・高知県教育委員会の実習コーディネーターと連携して行う実習・3年計画での研究の深化

令和4年度～高知大学教職大学院のカリキュラムの理念と構成

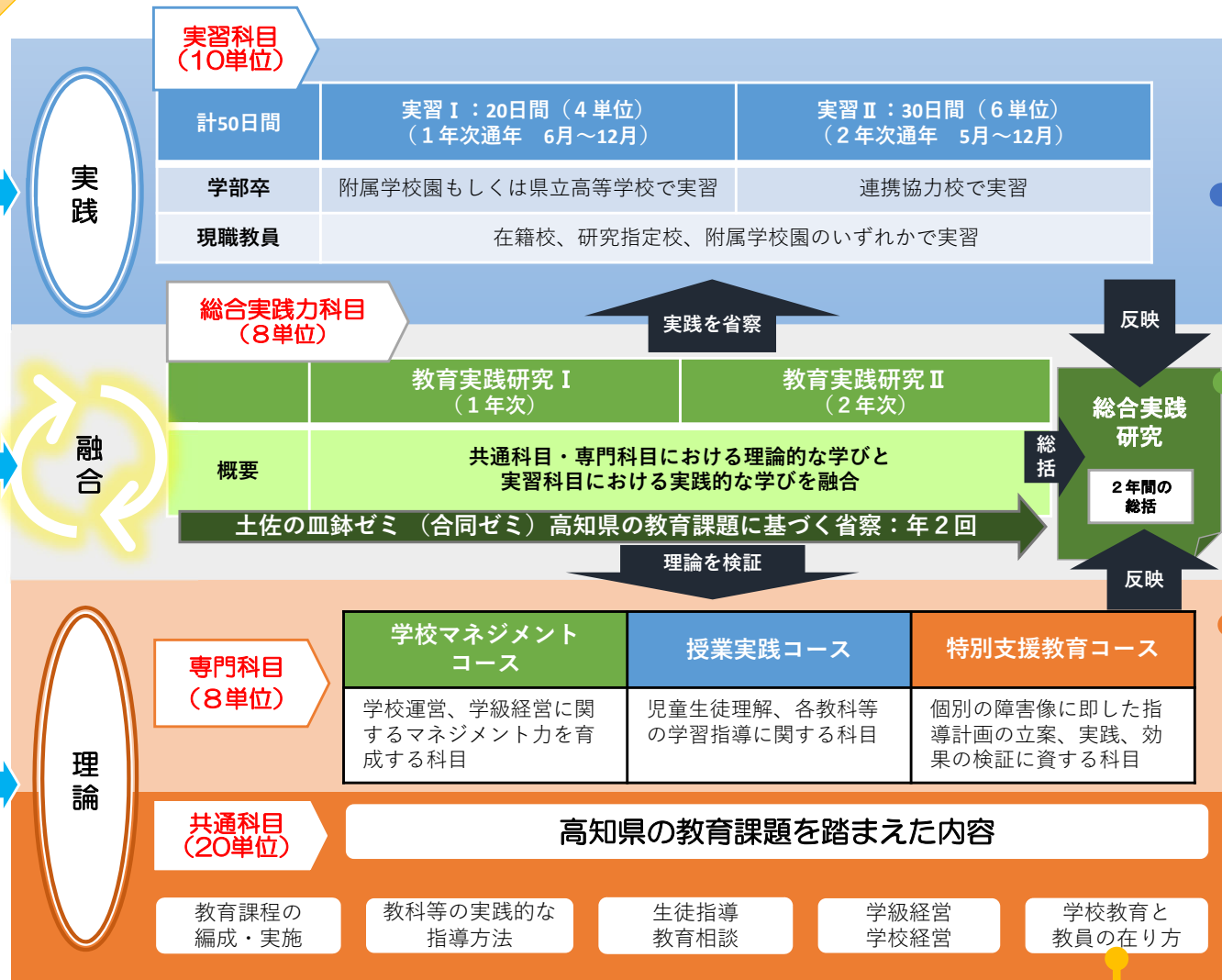
理念

- 理論と実践の融合（教育/教育実践を科学する）
- 高知県の教育課題解決に資する学び

構成

新設 共通科目「教育実践を科学するーデータサイエンスでみる高知県の教育課題ー」

令和2年4月より開設済み



拡充のPOINT！

- 学卒生の1年次実習先に県立高等学校を加え、全校種対応可能とする。
- 院生1人につき教員2人の指導体制を3人に増やし、研究者教員と実務家教員の連携によって指導の多角的アプローチを充実。
- 「授業実践コース」において新たに教科を取扱うこととし、5教科(国・算・社・理・英)について各4科目を配置。
- 各コースに高知県の教育にこだわった科目を配置。
- 理論と実践の融合を図るための鍵となる科目「教育実践を科学するーデータサイエンスでみる高知県の教育課題ー」を新設。
- 現代的・地域的課題である科目「ICTを活用したデジタル教育の理論と実践」を新設。

教育実践を科学的に省察できる力を育成